

文学部でこそ培う 社会人力・就業力

文学部では、2011年度より次の共通科目を開講しています。

◆ 《文学部生のキャリア形成》

考えよう、将来のこと、仕事のこと、人生のこと

春学期 金曜5限 833教室 (3年生以上・文学部生のみ)

さまざまな分野で活躍している文学部OB・OGを講師に迎え、現実の職場で起きていること、仕事のよろこびや苦労などを具体的に話していただきます。大学生の間に何をすべきか、社会で仕事をするの意味は何か、を考える機会とします。

【受講生の声】

- ・就職（活動）に対する見方が変わりました。（日本文学科4年・地理学科3年）
- ・私自身を見つめ直すきっかけをいただけたと思う。（英文学科3年）
- ・文学部は就職に不利だと思っていましたが、自分に向き合う時間が多く持つことができるという利点があると気づきました。自分が本当に何をしたいのか、改めて考えてみたい。（史学科3年）
- ・働くということに関するイメージが私の中でわくようになりました。（心理学科3年）

◆ 《現代のコモンセンス》

もっと知ろう、人間関係の常識、モラルのこと、人間のこと

秋学期 金曜5限 833教室 (2年生以上・他学部公開)

職業モラル、人間関係の常識、異文化との共生、メディアと倫理などについて、専門家を講師に迎え、わかりやすく話していただきます。現代社会で生きていくために必須の、さまざまな知識やスキルを学びます。

【受講生の声】

- ・専門性が高い内容は聞いていて新たな発見が多くあり、有意義だと感じました。（哲学科4年）
- ・いろんな視点からの意見が聞ける授業はなかなかないので、とても参考になった。（英文学科3年）

詳しくは、『文学部講義概要（シラバス）』（16・17ページ）を参照してください。